



ふくおか市民政治ネットワーク

Citizen Politics Network of Fukuoka



### 関西発：なんでやねん！すごろく

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）は、世界中すべての子どもたちがもつ権利を定めた条約です。1989年国連総会において採択されました。日本では、1989年条約に同意しました。しかし、国レベルでの法律は作らずにきました。そこで自治体レベルで条例が作られてきました。福津市では、9月議会で市民の提出した「子どもの権利条例制定を求める」請願が採択されました。（中面参照）

そこで、子どもの権利条約を楽しく学ぶために“子どもの権利条約関西ネットワーク”が作成したボードゲーム

「子どものけんりなんでやねん！すごろく」

を購入しました。一緒にやってみませんか。



### ももいろおしゃべり会（ネットの井戸端会議）

日時：10月27日（金）19時から21時

場所：ふくとぴあ 2階会議室2

テーマ：今回は「なんでやねんすごろく」（ボードゲーム）をやってみます。子どもが「なんで？」って思うことって、大人はどう感じるかな。

※当日参加もOK ※お子さんも一緒にどうぞ

次回：11月17日（金）

時間：10時～12時

場所：サンクス（宮司浜）

### 香害(こうがい)パート2 マイクロカプセルって？

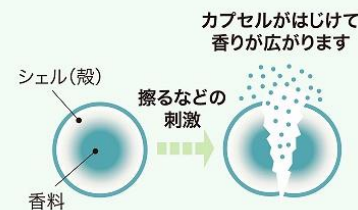
香り長持ちの正体は・・・マイクロカプセル

柔軟剤などの香り成分は揮発しやすいので、すぐに消えてしまいます。その香りを長持ちさせるために開発された技術がマイクロカプセルです。

カプセルの大きさは1μm（マイクロメートル）、100万分の1mです。目に見えないほどの小さなもので、衝撃（服と服の摩擦や乾燥機の熱その他）によりカプセルが破れることで、中の香料が空気中に噴出し香りがします。マイクロカプセルは封じ込めた成分、香料を放出した後も空気中に残ります。素材はウレタン樹脂、メラミン樹脂、アクリル樹脂、化学修飾シクロデキストリンなどで、分解しにくく空気・水・土の中に残ります。

空気中に残ったマイクロカプセルはサイズが小さいため、空気中を漂いながら気管支や肺の奥まで通過します。

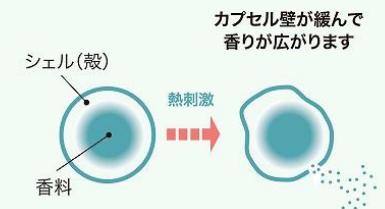
商品の用途や形態に合わせて、香りを放つトリガーを自在にコントロールします



粒径/膜厚を自在にコントロール

狙った刺激で香料をリリースできます。

例：服と服の摩擦



カプセル壁Tgを自在にコントロール

熱刺激により香料をリリースできます。

例：乾燥機の熱

出典：富士フィルム

発行責任者：小山田真砂美 代理人（福津市議会議員）：豆田ゆう子

〒811-3223 福津市光陽台 4-1-3-202

TEL・FAX 0940-42-2973

E-mail [fukutsu@fnet.gr.jp](mailto:fukutsu@fnet.gr.jp)

HP：<http://www.fnet.gr.jp>



ネット・福津  
ホームページ



メール  
アドレス



福津市  
議会中継